

元旦



町の人口 7,502人 (男 3,739人/女 3,763人) 世帯 1,960世帯



広報

しょうわ

No. 34

1977 1月1日

編集・発行/昭和町役場企画室

# いよいよ基盤事業開始年に



## 町長 石原忠則

町民の皆さん明けましておめでとようございます。

輝かしい昭和五十二年の新春を迎え皆さまのご健勝を心からお祝い申し上げますと共に、平素からの町政に対するご理解とご支援に対し深く感謝申し上げます。

昨年は不況下財政困難のなかにもかわらず議会議員のご協力と町民各位のご理解ご支援により、産業、教育、福祉、保健文化の向上など町政全般に著実な伸展をみる事ができました。就中、中学校新築工事(校舎・校庭)による移転開設に伴い、中学教育の充実を計ると共に、今後の生徒増加に対する方策を樹立することができました。

非農家を対象の家庭不燃物(残飯・残菜)の暫定的埋没処理の実施と本確的ごみ処理場の建築着工は、し尿処理の平常運転と併せて環境衛生施設の完備による一転機を画すことになりました。

町道昭和一玉穂線(医大取付道巾員一四・八メートル)の着工は相生一丁目一玉穂線(清水新居一団母工業団地巾員二メートル)県道昭和バイパス(巾員一八メートル)中央高速道(巾員二二メートル)など測量或は設計協議までに進展をみておる

ことは本確的幹線道路として、また歩道や街路樹などを設けた都市街路の嚆矢であり今後の都市計画推進の基盤となる意義あるものであります。

また昨年暮れのフォノデイス株式会社工場の工場起工式を始め、松下電器産業の敷地造成、釜無工業団地の買収完了は農村地帯から商工業の町として大きく変貌しようとする核が出来た訳であります。

これ等は甲府盆地の中心地であるわが昭和町が産業、交通の要衝としてまた甲府市のベッタウンとして農村から市街地に変遷する基盤造りが緒につき植音も高らかに第一歩を踏み出したものであります。

現在計画中のこれらの外、主要河川(鎌田川、常永川、道川四分川)の改修、区画整理事業の遂行、都市計画街路の建設、都市公園、小中学校の整備など一連の諸事業の完成により「豊かな明るい住みよい町」「田園都市」づくりが出来るのであります。

これが遂行には、並々ならぬ資金と努力を要するは勿論町民各位の絶大なる理解と協力を願わなければならぬことは言うまでもありません。三十年、五十年を見越した先見性と私権を

越えた公共性優先の気持ちをもって当らない限り実現は望めないと存じます。

しかしながら個人に犠牲を強いるものではありません。正当な代価、補償の提供は当然であります。

町民のみなさん、改年を契機に緊陣一番住みよい町づくりのため愛郷心を大いに發揮して頑張ろうではありませんか。

私はこれまでの躍進の上にたつて、本年も豊かな住みよい町の建設のために基幹事業の推進をなくし、産業立地の拡充を計り公害の発生、自然環境破壊を防止し、交通難、交通災禍の解消をなし豊かな人間環境の創造のために町民生活優先の施策を積極的に進めて行きたいと存じます。

年頭に当り所感の一端を述べ、意を新たに町政進展のために最善の努力を致す所存でありますのでみなさまの旧に倍するご理解ご協力を重ねてお願い申し上げます。

昭和町の限りなき栄光と町民各位のご繁栄とご多幸を心からお祈りいたしました挨拶といたします。

### 謹んで新春のお慶びを申し上げます

(申し合わせにより賀状に代えさせていただきます)

町長	石原忠則	収入役	河田正雄	教育長	三神広光	総務課長	井口淳夫	企画室長	泉幸弘	税務課長	保坂幸弘	住民課長	須田正夫	振興課長	長田善貞
----	------	-----	------	-----	------	------	------	------	-----	------	------	------	------	------	------



# 年頭のあいさつ

## 町議会議長 有 泉 淳 夫

町民のみなさま新年おめでとうございます。

一昨年末からのインフレと不況に悩まされ行財政共に底をつき大変な旧年でしたが故に、今年こそはと心機一転張切って輝かしい新春でありますよう願ってやみません。

昨年は国政におきましては、ロッキードで揺れ動き、与野党の攻防に見られるように国の政治は何の為にあるのかと怒りすら感ずる全く不幸な年でした。

しかし年末には衆議員の任期満了による選挙により全く保革の勢力は伯仲してまいりました。そして新聞報道等により自民党の退敗により国政は不安定を極めるかのように思えてなりません。が、考えようには、或は今迄のように与党のごり押しも通じなければ、野党の何でも反対で押切れるものでもなく、なつて参り、その結果与野党共に国民のための政治を共に考え、共に話し合つて世界に通じる政治の新春を迎えたではないかと考へてみたくなる気もいたします。

わが昭和町におきましては、数年来の中央道、昭和バイパス等の大きな道路問題を始め、国母工業団地及び玉穂の医大取付道路金無工業団地計画、中学校

の整備及び小学校の増築或は録田川を始め主要河川の改修、清水区の宅地計画等どれ一つとつてみても大変な予算を必要とする事業ばかりでございます。

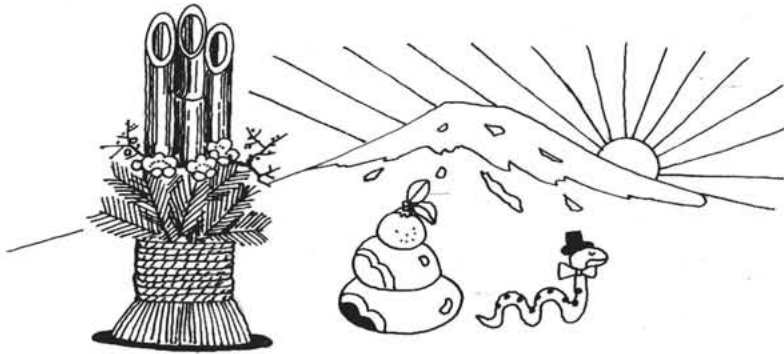
これ等の実行、予算をくむにつましましては、財政難もさることながら、関係地権者には勿論のこと地域住民の理解ある御協力をいたただかなくてはなし得ませんし、またこれら諸事業遂行の為に一人なりとも犠牲者を出すこと等ゆるされるものではありません。

そして最近世界の人口会議、或は食糧会議等に行われますように、わが昭和町の半分の面積をしめる農振地域の指導、育成には万全を期さねばならないと思ひます。県都甲府市のベッタウンとしていよいよ都市化の進む中で将来の農業政策はいまや急務と言はなければなりません。

ひにくにも財政難とは裏腹に住民の行政に要求するものは増大するばかりです。地方自治権の確立等夢のように感じられてなりません。が、誤ちのない将来計画に基づき町民の英知を結集し、国、県の力を充分に吸収し、これ等の実現を期してまいらねばならんと存じます。

年頭にあたり町議会議員を代

表いたし所感の一端を記しましたが、町民のみなさま方には常日頃私共議会議員の活動のために温い御指導と御協力をいただいております事に対し心から感謝をいたすとともに限りないわが昭和町発展のために旧に倍します御指導御鞭撻を賜りますよう御願をいたし、最後に町民みなさまの御多幸を祈念申し上げ御あいさつといたします。



町議会議員

議長 有 泉 淳 夫

副議長 武 内 進

福 島 国 雄

高 野 広 林

小 沢 弘 富

小 宮 山 正

野 呂 瀨 一 郎

三 神 善 章

秋 山 俊 明

豊 川 弑 也

野 沢 益 男

長 田 忠 次

篠 原 利 夫

輿 石 俊 雄

栗 袋 義 博

牧 野 方 宏

議会議務局長

清水 博文

(順序不同)



# 声 声 声

公共料金値上げ、諸物価高騰に明け暮れた1976年も終り、新しい年を迎えた。

時の流れとともに、日、1日とわが町の流れも移り変ってゆく。

こうした中で町の商業、工業、農業なども新しい経営へと変ってきています。きびしい情政の中で経営を営む人たちの声と主婦の目から見たわが町について聞いてみました。



工場主 上田 進さん

昨年末の倒産件数は史上最高といわれ、年間負債額は二兆円以上という大きな負債を抱えて相次いで倒産しております。

今の中小企業は、一番しわ寄せを受けており、すべて生産者の立場が一番弱いということです。これを見るに倒産止むなしと見て見過ごすことが出来るでしょうか。

私ども木工業者ばかりでなく、生産者の農家、また他の企業においても当然で、近頃の資材の高騰：資材は大資本の経営する会社で生産され、会社の言い分は人件費高騰、その他の理由によって価格引上げに懸命である。

零細企業生産者の私どもの状況は言うまでもなく、資材が高騰すれば製品も当然上げなければ経営に支障が出る事は当然です。ところが現実には製品を上げ

## 生産者が一番弱い

れば問屋が買ってくれない。それどころか製品の値下を要求するという裏に逆現象になっているので、これでは倒産も出るはずですよ。

私は日曜のたびに町内を廻ってみると、夏中汗を流して精魂込めて作った作物、特にキャベツなど割れて畑で泣いている：手間をかけて採取して市場に出荷しても

運賃もない。一方消費者は案外高い野菜を買わされているのではないでしょうか。いかに矛盾と言えども流通機構の不適性にただ呆れるばかりで、

中間業者の横暴には中小零細企業も農業経営者も合通するものがあります。安定経済流通機構その他については政治家に任せるとして、私たちは製品を造る過程において消費者

のみなさんがいかに喜んでいただけるか。そして耐久性、デザインなどのあらゆる資料を集めて研究し価格的にも出来るだけ安く商品の消化に全力を傾注して地域の人達が一人でも多く働ける場を造って、いきたい考えをもっております。



商店主 野村正志さん

「エ、山口さんの奥さんが教習所に免許をとり」よきもしないのに少々おどろきました。「もう手帳二冊目ですって」話も人の事となるとはずんで、皆で大笑いしました。

そんな事があって、もう五年にもなる。どここのうちにも車がある。どこそここのうちにはもう二台もあると、その異常な程な普及にはびっくりもした。一・七軒に一台とか。

ついこの間だった。郊外にある、いちやま貢川店が夜十二時まで営業を始めたので、おもしろさも手伝って見学方々買物に行ったり、車、車、人、人、人もう十一時近くというのに、その盛況ぶりにはおどろきもした。

ついこの間までは買物に行くのに、近いという事が非常に大きな利点であった。それ

## 笑う門には

なにに車の普及と共に、何かしら今までとちがったものが私達小売店の経営を根こそぎから、ゆずられる様で不安な気持でならなかった。少しは遠くてもいい、魅力ある大きな駐車場のある店に車でも、いとも簡単に移ってしまう。今、私達の上に今までのない

様な大きな変動が車が大きな担になってとって小売業界を大きく変えようとしているのだからおどろき、さわぎ、ただちゅうちよばかりはしていられない。もっと時代にしっかりと目をむけなければならぬ。

五年前あの大笑いした事が今私達の身の上、こども問題もなげかけるとは予期もしなかった。





業 農  
中沢康夫さん

農業の見直しが叫ばれ、市街化調整区域とか農業振興地区とかで農用地を確保し、営農を保障する農業行政が行なわれているが、その裏では苦悩にみちた農業者の生活がある。

土地利用の幾重もの規制、真に保障されない農政の谷間で農業者は不安と矛盾を感じている。わが町においても、ごたぶんにもれず、都市化の波がおしよせています。その中で都市計画の線引きをめぐって矛盾が激化しているようです。

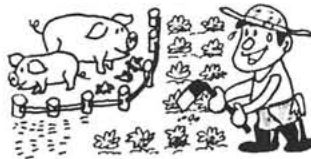
同時に都市近郊の農業をどうにかしなければという動きが出ています。こうした市街化及び調整区域の両面に立った数少ない農業後継者の営農意欲に燃えた気持を町行政はどう調和を計るのでしょうか。好きでやっている農業に自分のもっている力を十分発揮

## やがて食糧パニックが

して、農業という職業にとりくんでいけるよう農業者が真に保護される行政、農政をとねがっています。

人間の寿命も延び、人口の増加も今のまま進むと二十年後は世界人口が二倍に達し、食糧の生産はそれに追いつかず、大変不安定な状態が予想され、食糧パニックの危険性が大きいといわれています。

このような観点から食糧自給と増産は農民だけでなく、町民、国民全体の問題として深く理解され、町民、国民全体の運動として、進めることが今後最も必要なことだと思います。



婦 主  
深沢民江さん

甲府市から希望と一部不安の中で、昭和町(常永団地)に転入して早や三年あまり経過いたしました。

この間まだまだ町全体の様子は理解できませんが、常永団地に生活してこの中から見た昭和町は将来ますます発展して行く事と思えます。

立地的には県のほぼ中央に位置し、周囲は八ツヶ岳、南アルプス、富士が展望されて自然環境がよく、通勤、通学などについてはバス、電車両線が平行しており、交通も大変恵まれています。

この中で私が生活している常永団地については、特に町の御努力により諸施設が整備充実され、大変感謝しています。

聞くところによりますと、昭和町は各種計画事業が山積しているようです。また甲府市に隣接していることで都市

## わが町をこう思う

化の傾向にあるようで町の人口は著しく増加する事と思われまます。

そこで私は、子供たちが安心して通学出来るような道路や、常永駅から団地までの夜間に対する街灯施設など安全対策をお願いするとともにますます発展していくわが町の生活環境整備向上にたいして一層のご理解をお願いいたします。



# 成人おめでとう

## 今年成人になられる方 一・二・三人が

昭和町、町教育委員会主催の第三十回昭和町成人式は昭和五十二年一月十五日午前十時から町中央公民館において挙行されます。該当者は全員出席されますようお願いいたします。

### 西条一区

望月 義弘	中島周次郎
松七五三仁	依田美智子
笠井 真澄	野沢 文男
佐野 成男	曾根 厚
伊藤 公俊	

### 西条二区

笹之池正利	伊藤 秀美
小尾 明博	大森富千穂
深沢 陽子	古屋 恵子
井口 芳明	渡辺富士子
杉田 由美	深沢 君美
安武ひとみ	嶋津三保子
中村 英樹	志村 幸子
塩沢佳代子	五十嵐雅子
深沢 豊子	五味 恵
小宮山 実	湯村規久美
中田さち子	杉浦 裕子
川口 洋史	望月 真一
小宮山京子	名執 敏江
渡辺 京子	竹中 洋
清水新居	

### 望月 知治

横小路まゆみ	石川 清隆
寺田 幸子	平出 正樹
望月 貴子	大田 充

### 西条新田

宮崎 幸子	
-------	--

### 押 越

有賀 隆	清水 香澄
井上 俊文	有賀 勝
三神よし子	望月 隆
海野 清明	深沢 利彦

### 河東中島

加々美幸子	金丸 一広
飯窪すみ子	佐野 衛
有賀富士子	小林美枝子
永井由美子	米倉 美幸
神宮寺良吉	松野 健一
森川 規子	鷹野 弘

### 紙漣阿原

山本 一仁	佐野 由二
中沢とし子	石原 幸子
小泉 初美	小田切 元

### 堀川満寿雄

武内 正美	田中 絹子
内藤 芳男	河野 信夫
窪田 博雄	佐久間嘉和
磯部 浩	坂本 学
野沢かほる	磯部智恵美
奥石由美子	河西 清美
梶原 幸夫	磯部 省吾
金丸 富一	福田 七美
金丸 貴良	倉田 昇

### 飯 喰

中沢 京子	内田 千恵
今沢 昭仁	小沢 義房
牧野由美子	磯部 克彦

### 河 西

五味 幸子	松木 栄
高山 順子	松田 敏彦
岩波 年臣	深尾 栄子
長田 敏彦	水野 明

### 上河東

伊藤 直美	野沢 晃
井上 保	井上 君子
佐々木美富	大久保典佑
野田 実	網倉 睦男

なお、該当者で漏れがありましたら教育委員事務局(T.E.L.三七三七)までご連絡ください。



今沢 昭仁君

成人の日を機会に私達は、大人の仲間入りをするのですが喜ばしい事であると同時に、社会の一員としての自覚、あるいは責任を強く持たなければなりません。

今まで親のスネを借りて人生という道を歩いて来ましたが、その道はまだ振り返る程の長い距離ではありません。

## 20才(はたち)の声

社会に出て約二年、はやと成人を迎えるに至りました。と言っても今の私には、成人式などというものの実感がまるで無く、二十回目の誕生日を過ぎた日から大人になれるとは思えないのです。だから今「成人式を前にして」などと聞かれても、これといって実感がでないことが現実です。

ところが私の気持とは関係なく、その日が来れば、まだまだ未熟で一人前と言うにはほど遠い私が「大人」だと認められてしまうのです。

そんな私がこれからのことについて言えることはいったら、昨日と同じ今日、今日と同じ明日を繰り返さずに、一日一日を確実に見つめながら過ごし、そして出来ることなら、誰もが幼い頃純粹に憧れていたような、そんな大人になりたいと、ただ漠然とだけ思っています。

私には、これからの人生を考え工夫し、研究し、常に反省、努力を怠れず、決して利己的な自由を押しつづぶされない「責任のある自由」を持ち、自分の考えをまっすぐ言える素直な人間臭い人間になりたいと思います。



永井由美子さん

# 盛大だった農業まつり

例年十一月二十三日勤労感謝

の日を期して開催する農業まつりも今年第十三回目を迎え、

農業研究協議会(会長 小池徳

次) 主管のもとに町立押原小学

校屋内体育館において盛大に開

催されました。

出品された農産物を格安で消

費者にと、即売会を催したとこ

ろ大盛況となり即売開始から数

分程度で売切れという結果をみ

ました。

入賞された方々

## 特別賞

山梨県峡中県民室長賞

秋山 等 一区(甘蓝の部 最優秀賞)

山梨県農業研究協議会長賞

田中 満 築地(結球白菜の部 最優秀賞)

峡中農業改良普及所長賞

名執 規 飯喰(花芯白菜の部 最優秀賞)

甲府地区農業研究協議会長賞

中沢広雄 一区(水稻の部 最優秀賞)

各品目別最優秀賞

大根の部

海野初子 (押越)

ホーレン草の部

海野長和 (押越)

カリフラワールの部

坂本菊雄 (二区)

ネギの部

豊川式也 (河西)

里芋の部

向山聖護 (一区)

さゆりの部

田中 満 (築地)

柿の部

鮎川辰造 (新田)

野沢菜の部

小池徳次 (阿原)

## 愛育まつり開かれる

### 会場健康診断

甲府保健所管内愛育連合会、

昭和町母子愛育会は二十八日、

昭和町中央公民館で、第十二回

同連合会愛育まつり、第三回同

町健康まつりを開いた。

このまつりには同町民のほか

約六百人が訪れ、健康を祝い合

った。式典は午前十時から始ま

り、「良い歯の三歳児表彰」小

倉喜久山梨大教授の「ばくは、

こんなお母さん、お父さんがい

い(幼児のノビノビ教育、親の

必要条件)」をテーマとした講

演が行われた。

午後からは「健康検診」「歯

みがき指導」「健康相談」「健

康料理実習」の各コーナーがオ

ープン、まつりに参加した住民

の血圧測定、尿検査をしたり、

医師、歯科衛生士が住民の相談

にのった、愛育会の活動を住民

に理解してもらおうと映画

「愛育班員の活動」も上映され

この一日を終えた。



## 飲酒運転絶滅運動

年末年始はお酒を飲む機会が多くなります。

山梨県では年末年始の交通安全運動を一月十日(月)まで行なっています。

お酒を飲んだら絶対にハンドルをにぎらないようにしましょう。

一旦停止に注意

山梨県交通安全委員会では、昭和町内の交通事故多発地点に一旦停止の標示を設けました。

この標識の個所が多いため、必ず止まり、再確認して下さい。

め気をつけて必ず一旦停止して下さい。

また特に河東中島ほ場整備地内、昭和一玉穂線は、見とろしが良いため、安全を確認しないための事故が多いので、必ず止まり、再確認して下さい。



51年度家庭教育  
学級開設

期間 昭和五十二年三月まで  
会場 昭和町中央公民館講義室  
対象者 三才一六才児、小学校  
一、二、三年生を持つ親  
学習目標 子どもの発達や、生活  
を理解し、親の役割を  
考える。

学習課題

回	日付	学習課題	学習内容
1	1/12	子どもの健康	健康を管理するにはどうしたらよいか
2	1/21	子どもの遊び	遊びを通して生活を理解する
3	1/28	子どもの性教育	年令に応じた性のしつけを親として考える
4	2/4	人間性と性格	人間らしい生き方を考える
5	2/9	子どもの理解	子どもをどうとらえるか、教育するか
6	2/18	親子で楽しめるゲーム	ゲーム、フォークダンス
7	2/25	意志を育てる	強い意志と自律心を養う
8	3/4	子どもとテレビ	テレビによる影響を考えてみる

町営住宅入居者募集あんない

町では、常永団地に五十一年度建設の町営住宅六戸（二種、簡易耐火構造二階建）の入居者を次の要領により募集いたします。

団地名 常永団地  
所在地 昭和町上河東  
構造 簡易耐火二階建  
規模 3K・五三・〇一<sup>2</sup>m<sup>2</sup>  
募集戸数 六戸  
家賃（予定） 一六〇〇円  
募集受付期間及び場所 昭和五十二年一月二十日  
和町役場振興課  
なお、詳細については昭和町役場振興課建設係にお問い合わせ下さい。  
入居予定日（三月一日）

（木）二月十日（木）昭和町役場振興課  
抽せん会及び入居説明会 昭和五十二年二月十五日（火）午後一時昭和町中央公民館二階小会議室  
契約日（入居可能日）昭和五十二年三月一日（火）昭和町役場振興課

保育所の入所者申請受付

一月十六日～二十七日まで

昭和町では、一月十四日から二十六日まで昭和五十二年度保育所入所希望者の受付を行います。

入所希望者（現在入所中で引続き入所希望者及新規入所者）は、西条地区は西条保育所（定員九十名）、押原地区は押原保育所（定員六十名）常永地区（上河東を除く）は常永保育所（定員九十名）上河東は上河東保育所（定員六十名）に申請書が用意されていますので申し込み下さい。

入所条件は、母親が勤労者、もしくは内職従事者、病气などの理由で保育に欠ける家庭の幼児です。入所を希望する理由は申請書の裏に基準がありますので①～⑥までのいずれかを具体的に記載して下さい。

入所者が定員を超える場合は二月下旬保護者面接の上二月中旬に決定します。



昭和五十一年十一月一日以降

出生

石原 亜紀	父孝一	上河東	内田美保子	河	西
白倉 麻里	父盛輝	西条一区	堀之内幸三	河	西
渡辺 宏美	父正臣	上河東	堀野 寿	西条二区	西
井上 純子	父保	上河東	岡田 雅美	西条二区	西
黒倉 純	父昭栄	阿原	伊藤 信吉	西条二区	西
山口 加代	父勇造	河東中島	志村 勝江	飯	喰
坂崎 アイ	父治武	築地新居	内田 平	飯	喰
堀内 洋樹	父武洋	上河東	白鳥 和子	飯	喰
小山 美香	父邦夫	河	志村 力	河東中島	西
志村 光幸	父光男	河東中島	内藤 和美	上河東	西
内藤 健	父政文	西条二区	小野 好和	上河東	西
葉袋美由紀	父重春	上河東	小野 仁子	上河東	西
小林小枝子	父忠	上河東	石川 捷彦	河	西
丹沢 誉	父昭市	上河東	本多さみ子	河	西
石原 奈美	父六夫	清水新居	小松 英二	西条二区	西
			遠藤 晁美	西条二区	西

婚姻

長谷川 晶 父勝  
西条二区  
一瀬 岳 父清  
上河東  
佐野 尚志 紙漉阿原  
上野 陽子  
窪田 正次 西条一区  
小林恵美子  
堀之内幸三 河

電線・身延線架線近くのためには十分注意しな  
よう。